



和家具の面白さ

～日本の家具・インテリアを代表する棚の歴史～

6月11日(土)

午後3時～5時



棚についてご存じですか？

棚は日本の家具の中でもっとも重要なもので、奈良・平安の昔から天皇や貴族の家具として高い地位を持ち続けてきた格の高い家具です。それだけにデザイン的にも日本人の美意識が集約されています。世界的にも高く評価されており、近代の欧米の家具・インテリアにも大きな影響をあたえています。そうした棚の歴史について小泉和子がじっくり話します。

講師 小泉和子(昭和の暮らし博物館館長)

昭和8(1933)年 東京都生まれ
工学博士・元京都女子大学教授
家具道具室内史学会会長
家具・道具・建築を中心として生活史を研究
全国各地の重要文化財建造物の家具・
インテリアの復元および博物館・資料館の展示 企画などを行う。
著書に『室内と家具の歴史』(中央公論社)、『箒筥』(法政大学出版局)、『家具』(東京堂出版)、『イギリスの家具』(訳／西村書店)、『昭和台所なつかし図鑑』(別冊太陽 和家具) (平凡社)、『昭和の暮らし博物館』『ちやぶ台の昭和』『昭和の家事』(河出書房新社)『占領軍住宅の記録』(住まいの図書館出版局)、『洋裁の時代』『日本の住宅』という実験』(農文協)他。



時間:6月11日(土)

午後3:00～5:00 (開場 午後2:30)

懇親会 5:30～(会費:500円 / 希望者)

会場:鶴の木特別出張所

(右図★印・昭和の暮らし博物館よりすぐ)

受講料:1,000円(入館料込)

※講座開始前にご見学いただけます。

定員:40名(要予約・先着順)

申込:昭和の暮らし博物館まで下記を添えて、メール、電話、FAXでお申込み下さい。

氏名/住所/電話番号(当日連絡のつく番号)
FAXまたはメールアドレス(PCメールを受信できるもの)

《郵便振替口座》

口座名:昭和の暮らし博物館/番号:00110-9-138174

／通信欄-家具講座受講料

※講座の5日前までに受講料を上記郵便振替口座にお支払いください。

※入金後の返金はできかねますのでご注意ください。

昭和の暮らし博物館

開館:金・土・日・祝日 午前10時～午後5時

入館料:大人500円 小学生～高校生300円

〒146-0084 大田区南久が原2-26-19

TEL・FAX 03-3750-1808 (開館時間内)

mail@showanokurashi.com

http://www.showanokurashi.com



昭和の暮らし博物館は、昭和26年建築の木造2階建の庶民住宅(登録文化財小泉家住宅)を丸ごと公開している博物館。昭和30年前後の暮らしの常設展示・企画展・特別展などの他、暮らしを考える講座・イベントを随時開催。